「企業版ふるさと納税」で令和5年オープン予定の
道の駅整備事業をご支援ください

山形県最上町 道の駅『もがみ（仮称）』整備事業

背景

・最上町は山形県の北東に位置し、北部は秋田県湯沢市、東部は宮城県大崎市と隣接。
・日本海と太平洋を結び、平成 30 年に重要物流道路に指定された『国道 47 号』が町を東西に走り、現在、山形県内の北部で整備が進む『東北中央自動車道』と、2025 年に連結予定。
　→首都圏との交通の利便性が向上し、交通量の増大と交流人口の拡大に大きな期待。
・「最上小国川かわまちづくり計画」に基づき、観光客が河川空間を楽しみ鮎釣りができる釣り場を整備。
・産直施設などを運営する民間ドライブイン（川の駅ヤナ茶屋もがみ・既設）との連携。

課題

・『国道 47 号線』沿いの道の駅は、当町を含む県境区間で約 80km の空白地帯。
　→道路利用者に対し迅速な交通情報の提供や、休憩場所がないなど、不便な状況下にある。
・本町の主要観光施設（もがみ温泉郷や前森高原）への入込客数は減少傾向。
・町内の魅力的な観光資源は国道から離れている施設が多く、観光客への情報発信施設の設置が課題。

事業の基本方針

最上（さいじょう）の「ある（魅力的資源）」を最大限に活かし地域へつなぐ道の

最上町に点在する魅力的資源（あるもの）を最大限に活かし、人と人をつなぐための道の駅を整備します。

基本方針①「たのしいをつなぐ」道の駅　～観光・体験・滞在～
基本方針②「やさしいをつなぐ」道の駅　～子育て・バリアフリー・防災～
基本方針③「おいしいをつなぐ」道の駅　～食・特産品・チャレンジ～
◯各方針の詳細は、裏面をごらんください。

松尾芭蕉が２泊し「おくのほそ道」に記した「封人の家」

成果

◎観光案内、情報発信、地域間交流連携機能の充実
◎休憩機能、子育て応援機能、防災機能の充実
◎産直の売上増と観光客の増加による産業振興や新規事業の創出
◎体験型観光プランの創出　◎最上町のファンの増加

企業様のベネフィット　①感謝状の贈呈　②町公式 HP 及び広報でのご紹介
③道の駅での企業様のご紹介(オープンより1年間)※本プロジェクトに限る

【お問い合わせ・寄附の申し込み先】　地域課題の解決につながるご提案も併せてお待ちしております！！
最上町役場 総務企画課 まちづくり推進室 企業版ふるさと納税担当　菅・伊藤　まで
電話　0233-43-2261（直通）　メールアドレス　machizukuri@town.mogami.lg.jp

基本コンセプト

最上（さいじょう）の″ある″を最大限に活かし、地域へ″つなぐ″道の駅

当町が計画する道の駅は、国土交通省が示す[道の駅・第３ステージ]としての機能と役割を有した上で、物流・観光・ビジネスといった国道47号利用者に対する『質の高い休憩環境の提供』『癒しと満足の提供』を展開し、それらを通じて【町内・県内外の施設への誘導】【当町及び周辺地域の活性化】【地域住民活躍機会の創出】に寄与する施設となることを目的とします。

【呼び込む力】と【送り出す力】の双方の能力を兼ね備え、国道利用者の「寄りたい」「買いたい」「体験したい」の声に寄り添う交流拠点施設を目指し【最上の″ある″を最大限に活かし、地域へ″つなぐ″ 道の駅】を基本コンセプトとします。

基本方針１：「たのしい」をつなぐ道の駅 ～観光・体験・滞在～

①アクティブな時間へ誘う...道の駅

清流最上小国川の鮎釣り、前森高原のアウトドアキャンプ、赤倉温泉スキー場のウインタースポーツ、神室連峰や山刀伐峠の登山トレッキングのほか、鳴子峡の紅葉や最上川の舟下りなど、バリエーション豊富な国道47号沿線におけるアクティブな時間へ誘います。

②地域に伝わる歴史ロマンに触れ合える...道の駅

義経弁慶伝説が伝わる瀬見温泉、松尾芭蕉ゆかりの赤倉温泉、山刀伐峠、封人の家、堺田分水嶺といった最上町の歴史資源のほか、舟形町西ノ前遺跡、庄内エリア羽黒山、宮城エリア尿前の関・有備館など湯けむりと歴史文化にあふれる国道47号沿線。県北の玄関口として、歴史ロマンの旅へ誘います。

③有益で魅力ある情報をお届けする...道の駅

道路情報、気象情報はもちろん、最上町や周辺地域に関する観光情報や旬なニュースまで、外国人を含めたすべての利用者へ有益な情報をお届けします。太平洋と日本海を結ぶ物流重要路線の休憩施設として、Wi-Fi環境、多言語表記に対応した役立つ情報を提供します。

④滞在したい、泊まりたいを提供する...道の駅

赤倉温泉、瀬見温泉、大堀温泉の温泉旅館をはじめ、前森高原や白川渓流公園などのキャンプ施設といった情報を豊富に揃えるほか、温泉旅館や施設によるＰＲ機会を設けるなど、道の駅に立ち寄られたお客様に「泊まってみたい」「滞在したい」「行ってみたい」となる機会をお届けします。

基本方針２：「やさしい」をつなぐ道の駅 ～子育て・ユニバーサル・学習・防災～

①おもてなしの心が空間いっぱいに広がる...道の駅

道の駅スタッフをはじめ、最上小国川流域の地域住民が一体となって皆さまを笑顔でお迎えします。「気持ち良い」「また訪れたい」に繋がるよう「おもてなしの心」を信念に対応します。

また、太平洋と日本海を結ぶ重要物流道路として復旧・復興の拠点/中継局として貢献できる道の駅を目指します。

②川を学び、自然を愛する...道の駅

命の源である水。地域に暮らす人々にとって重要な資源「清流最上小国川」を守るため、河川清掃などの保全活動や鮎釣り甲子園などの親水機会を提案し、環境保全の心を育む「学びの活動」をサポートする道の駅を目指します。

③誰もが愉しめる親水空間が整備された...道の駅

清流最上小国川において、車イス利用者でも気軽に楽しめる親水空間を提供します。障害者専用駐車場を整備するほか、川辺まで車イスで往来可能なアプローチ道路を整備します。

④充実した子育て支援機能を備え持つ...道の駅

授乳室やキッズスペースなど、乳幼児をお連れのお客様が利用しやすい空間を設けるなど、常に″やさしい″を感じられる安全で安心な子育て支援サービスを提供します。

基本方針３：「おいしい」をつなぐ道の駅 ～食・特産品・チャレンジ～

①最上級の美味しいをお届けする...道の駅

町の特産品アスパラガスを中心とする「新鮮野菜」、豊かな自然が育む山菜やキノコなどの「山の幸」、清流が育てる鮎やイワナなどの「川の幸」など、地域の特産品が充実した産直エリアと、地場産品を活用した加工品や開発品を揃えた物販エリアなど、ここでしか味わえない最上級の″おいしい″をご用意します。

②お客さまの期待に応える...道の駅

生産者が真心込めて育てる安心安全な食材をお届けします。また、対面販売を通じてお客様の生の声を頂戴し、その声を生産・加工に反映させるなど「あったらいいな」に１つでも多く応えられる道の駅を目指します。

③忘れられない感動をお届けする...道の駅

「あの野菜をもう一度買いたい」「あの魚をもう一度食べてみたい」など、一度訪れたら忘れられない感動を提供し、お客様に「もう一度」の気持ちをお届けする道の駅を目指します。

④イベント形式の多種多様な店が楽しめる...道の駅

レストランや産直コーナーといった固定式店舗の他、「イベント店舗制」の導入などを検討し、常に動きを感じられる非固定式店舗による地域参加型の店舗運営を目指します。

また、道の駅同士のネットワークを活用し、各地の″おいしい″を届けられる道の駅として営業展開します。

基本方針のキーワードを単語化（英語）

アクティブな時間	【Active】活発な	おもてなしが広がる空間	【Area】空間	最上級の美味しさ	【Amazing】驚きの	→	【A】
地域に伝わる歴史ロマン	【Roman】浪漫	川を学び、自然を愛する	【Resource】資源	期待に応える	【Response】反応	→	【R】
役立つ有益な情報	【Useful】有益な	誰もが愉しめる	【Universal】普遍的な	忘れられない感動	【Unforgetable】忘れない	→	【U】
滞在したい・泊まりたい	【Stay】滞在する	充実した子育て支援機能	【Support】支援	地域連携の店舗	【Session】連携	→	【S】

頭文字

→

基本コンセプトとの関連性

【A】＋【R】＋【U】＋【S】
→　ＡＲＵｓ
→　ＡＲＵ（ある）の複数形
→　たくさんの「ある」